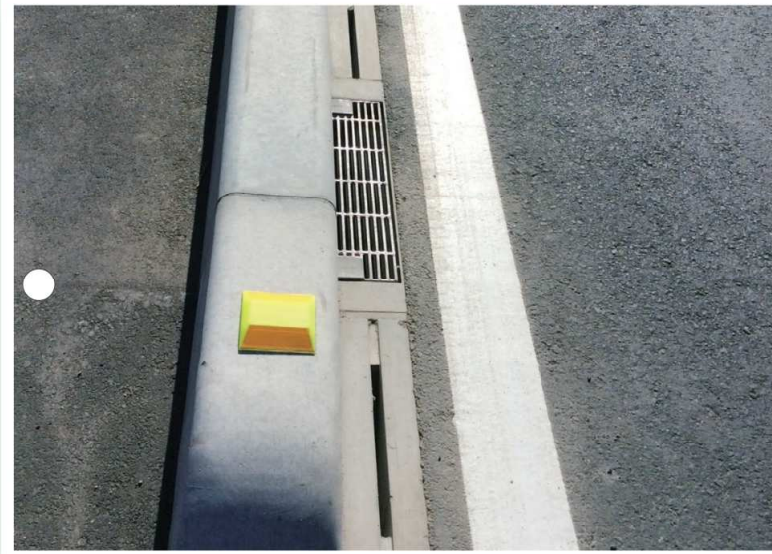


# サイクル

一側溝で自転車にやさしさを



国土交通省  
「安全で快適な自転車利用  
環境創出ガイドライン」準拠



連続スリット溝で排水効果が改善  
エプロン幅を120mmに短縮、自転車レーン・道路幅を拡幅  
内断面300mm以上の円形寸法により有効流量を確保  
舗装部材が製品にかみ合い、舗装沈下を防止



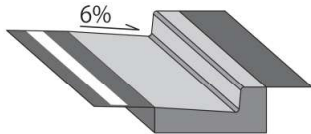
共栄建材工業株式会社

# サイクル



# 分割サイクル側溝

## 従来製品

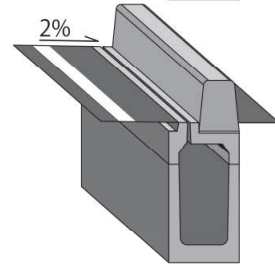
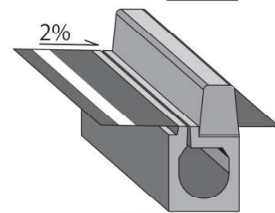
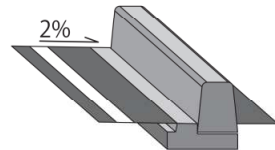


従来の製品は6%勾配で自転車にはきつい勾配でした。

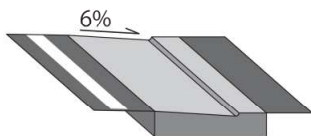
サイクルシリーズは2%勾配で自転車が通りやすくなりました。

舗装部材と製品とが噛み合い、舗装の沈下を防止します。

使用箇所により、エプロンタイプ、側溝一体タイプ、上下分割タイプと選択可能です。



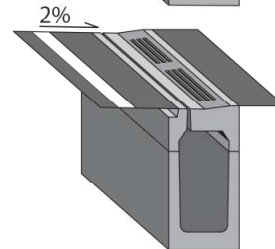
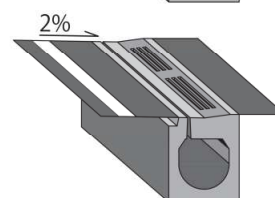
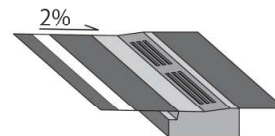
## 従来製品



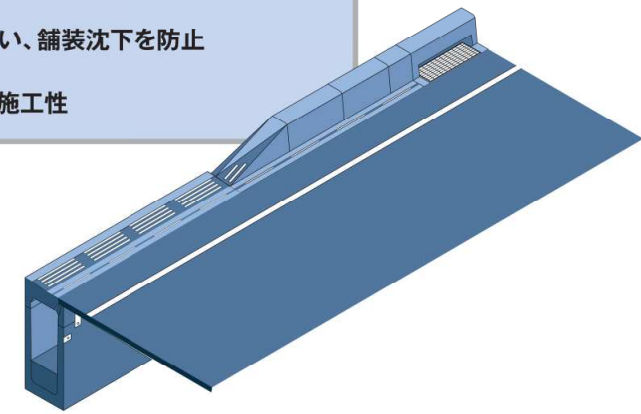
従来製品にあった切下部の段差を解消しました。

乗入用製品は滑止め付です。

歩車道ブロックの後施工の必要がなく、一体型なので破損防止にもつながります。



- サイクル側溝が自由勾配に対応
- 連続スリット溝で排水効果が改善
- エプロン幅の短縮により、自転車レーン・道路幅を拡幅
- 舗装部材が製品にかみ合い、舗装沈下を防止
- 上下分割方式による高い施工性



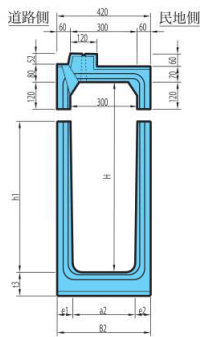
舗装部材と製品とがかみ合います

乗入用上部滑り止め付

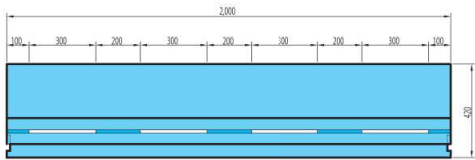
4箇所のガイドピンによる、容易な上下組合せ

上下組合せ方式なので、勾配築造のためのインバート工が容易

# 分割サイクル側溝



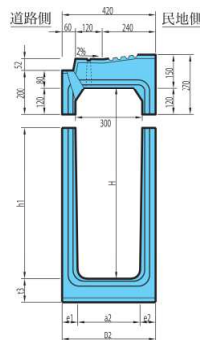
分割サイクル側溝上部



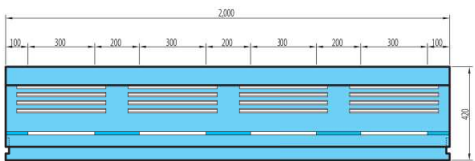
下部側溝



呼び名	総高	上部重量 (kg)	下部側溝							重量 (kg)
			H	h1	t3	a2	e1	e2	B2	
300×400	637	260	400	280	105	280	70	70	420	389
300×500	737		500	380						452
300×600	837		600	480						518
300×700	937		700	580						576
300×800	1037		800	680						638



分割サイクル側溝 乗入用上部



下部側溝

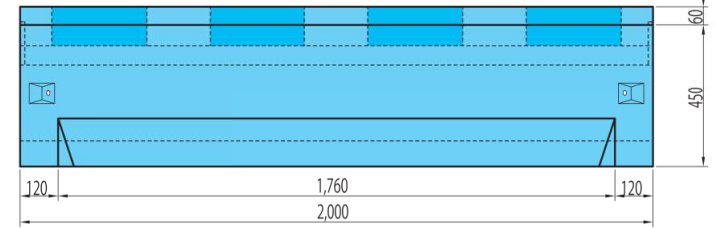
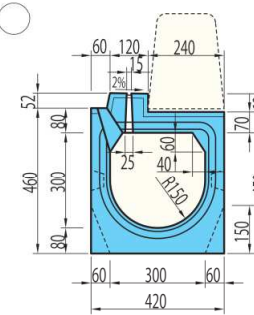
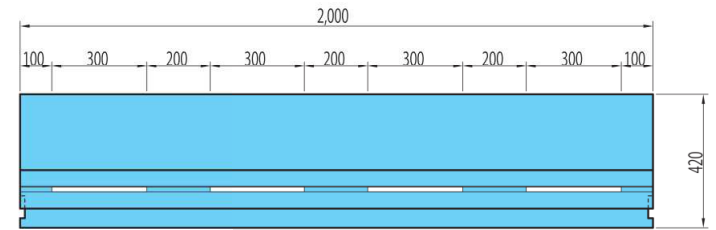


呼び名	総高	上部重量 (kg)	下部側溝							重量 (kg)
			H	h1	t3	a2	e1	e2	B2	
300×400	655	339	400	280	105	280	70	70	420	389
300×500	755		500	380						452
300×600	855		600	480						518
300×700	955		700	580						576
300×800	1055		800	680						638

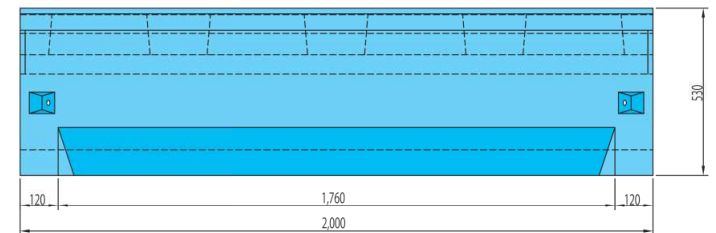
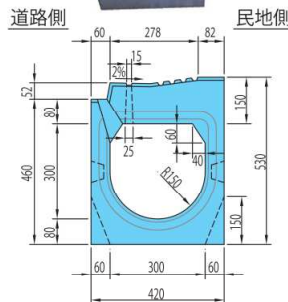
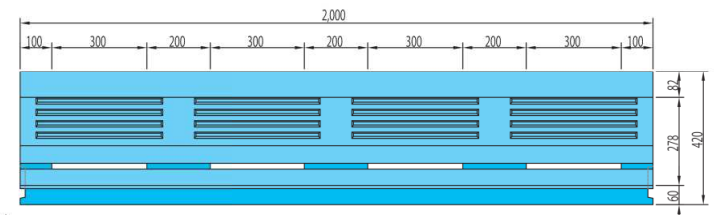
# サイクル



サイクル側溝:528kg



サイクル側溝 乗入部:606kg

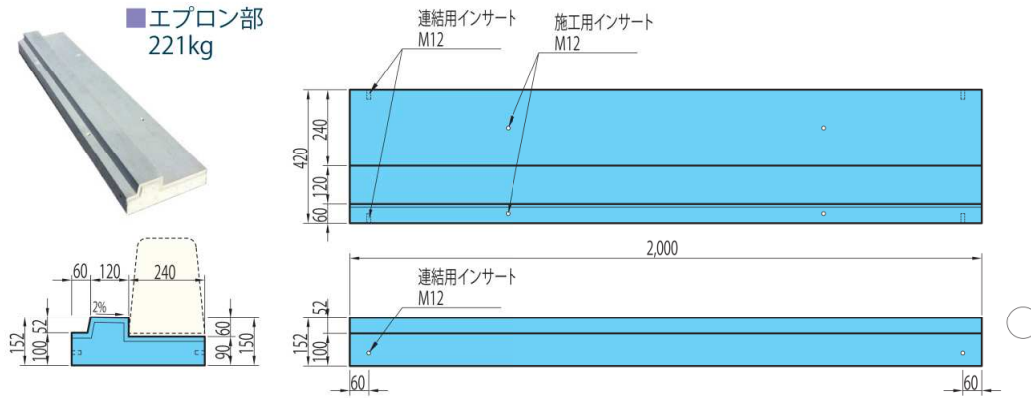




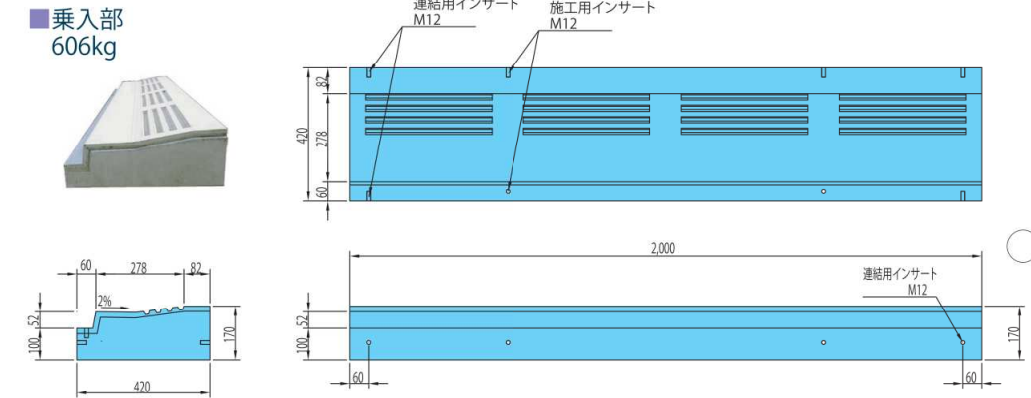
# サイクル



## サイクル エプロンブロック



## サイクル エプロンブロック 乗入部

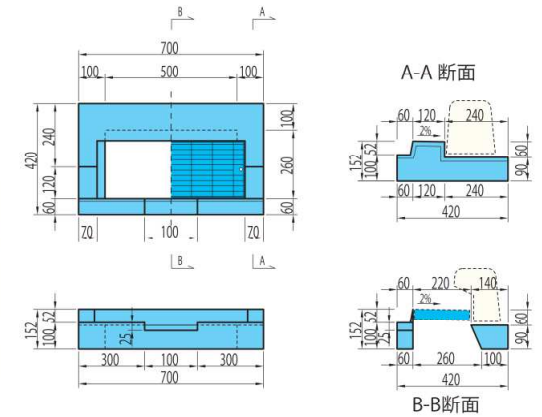


写真はサイクル側溝乗入部

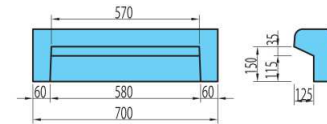
# サイクル



## サイクル用集水樹 上部:35kg



歩車道ブロック切欠部



呼び名	重量
両面歩車道境界ブロックB切欠	64kg
両面歩車道境界ブロックC切欠	82kg

## サイクル集水樹 下部

